

## 2012年度 事業報告書

法人の名称 特定非営利活動法人藤沢市市民活動推進連絡会

### 1 事業の総括

藤沢市を中心とした、市民活動団体によるまちの活性化事業を進めるため、以下に挙げる支援事業を展開しました。

- (1) 藤沢市市民活動推進センターの指定管理期間最終年度として、企画実施状況の総検証を行い、今後の市民活動支援への足掛かりとする予定でしたが、センター設置場所の移転構想に伴う事務作業等が重なり、検証に関しては例年のアンケートに留まりました。しかしながら、年度重点取り組み目標である「次世代への継承」を視野に入れた施設運営に向けた企画書を作成し、2013年度より2017年度までの指定管理業務の受託が決定しました。
- (2) 2011年度より開始された、藤沢市市民電子会議室協働運営事業は、従来のサイトを閲覧専用とし、独立行政法人防災科学技術研究所の「e-コミュニティプラットフォーム」による運用を開始しました。当初は戸惑っていた利用者の皆さまも、愛称募集（こみゅっと藤沢）・コミック調の利用案内作成、従前オフ会と称していた、オフライン会議室をオンラインに先行する形での「ミートアップ藤沢」の開催など、新規の取り組みを意欲的に実施し、年度末には提言書を藤沢市長あてに提出できました。安定的に運用を目途にしておりましたが、本年度は、市民目線を前面に出したより効果的なサイト運営ができました。
- (3) 東日本大震災復興支援事業は、市内支援機関や全国の支援組織と連携をとりながら引き続き実施し、新たな市民活動の発展に寄与しました。特に本年度は、株式会社リコー様より助成金をいただき、震災によって失った機材の内、市民活動団体にとって最も需要が多かった、再生パソコンの寄贈をITサポートチームの全面協力の元、実施できました。寄贈台数は21台にのぼり、多くの感謝の声が届きました。

### 所感

連絡会にとって節目の年度を迎え、今後の方向性を確固たるものにするため、年度当初より、次世代への継承を心得として事業の展開を始めました。国の施策による新しい公共モデル事業は順調に進み、電子会議室事業、さんぼ庵事業、神奈川県基金21事業に加え、センター事業も指定管理最終年度としての総検証に入る準備を進めていきました。7月末にセンター設置場所の移転構想に伴い、スケジュールは大幅に変更に

なりましたが、連絡会として藤沢市における市民活動支援の向上に寄与したいという想いと、登録団体の皆さまの強い要望を受け、指定管理者募集に応募し、第一候補者となりました。役員、スタッフの経験に基づく整理された執行体制が実を結んだといえます。今後も、行政との協働事業を進めるに当たり、団体のミッションを第一とした、シンプルな運営を進めて行きたいと考えています。

改定されたNPO法が施行されたことにより、神奈川県では、条例指定NPO法人制度が全国に先駆けて実施され、藤沢市でも条例指定NPO法人制度が開始されました。連絡会は、本年度神奈川県・藤沢市の両指定を獲得し、認定NPO法人に向け準備を始めました。政権が自由民主党に戻り、NPOの価値や評価ますます問われる時代を迎えています。今後も、時代に即した支援事業を模索し、事業の発展を目指します。

## 2 事業の内容

### (1) 特定非営利活動に係る事業

#### ① 市民活動促進に関する交流会及び研修会の開催

年間を通じ、藤沢市内の会場のみならず、各地で研修事業を開催いたしました。藤沢の事例を数多く紹介することにより、各地で藤沢の市民活動団体に興味を持っていただき、登録団体の皆様が事例発表に参加しています。又、交流会では、日ごろ顔の見える関係がとりにくいテーマの異なる団体同士の交流が図れ、新しい協力関係ができています。

##### ア 研修会の開催

- ・はじめの一步講座（ボランティア講座含む）  
（藤沢市市民活動推進センター、藤沢市生涯学習大学、県立湘南高等学校、県立深沢高等学校、綾瀬市、横浜市）
- ・活動支援関連講座  
（神奈川県、藤沢市市民活動推進センター、藤沢市、川崎市、横浜市、綾瀬市）
- ・PC関連講座（藤沢市市民活動推進センター）
- ・次世代リーダー育成研修（かながわ県民活動サポートセンター、その他民間会場）

## イ 交流会の開催

- ・NPO交流サロン（6回）：市民活動推進センター、市内公民館
- ・センター利用者交流会（1回）：市民活動推進センター
- ・NPO見本市（2回）：神奈川県立深沢高等学校、藤沢市立秋葉台中学校

## ② 市民活動促進に関する情報の収集と発信

年間を通じ、持ち込まれた情報と積極的に収集した情報を、多くの手法を用いて発信しています。発信を目的に市民活動推進センターの登録をお考えになる団体も出てきています。

### ア 関連情報の収集と発信事業

市民活動促進に関する情報を調査収集し、広報誌・ホームページ等を通じて発信しました。

- ・助成金等支援情報（237件）
- ・市民活動団体活動情報（1,309件）
- ・全国支援センター情報（875件）
- ・ホームページ（更新件数：3,668件、アクセス数：221,593ページビュー）
- ・メールマガジン（定期発行分年間33回、臨時発行8回、発信先数1876件）
- ・情報誌  
（ニューズレター年間12回、情報クリップ年間12回、ボランティアーズ4回）
- ・ふじさわサイネージ（情報提供数：121件）
- ・タウンニュース（団体紹介：25件）
- ・藤沢市内市民センター・公民館への情報提供（1,632件）

### イ 「藤沢市市民電子会議室」協働運営事業

市民電子会議室の活性化を図るため、愛称募集・ミートアップ藤沢等、安定運用を図るための事業を実施しました。

- ・2012年4月1日～2013年3月31日

### ウ 「レッツふじさわ」管理運営支援事業

藤沢市民のITリテラシーの向上に長年寄与してきた事業の継続を支援するため、「IT講師懇談会」の事業展開をサポートしました。

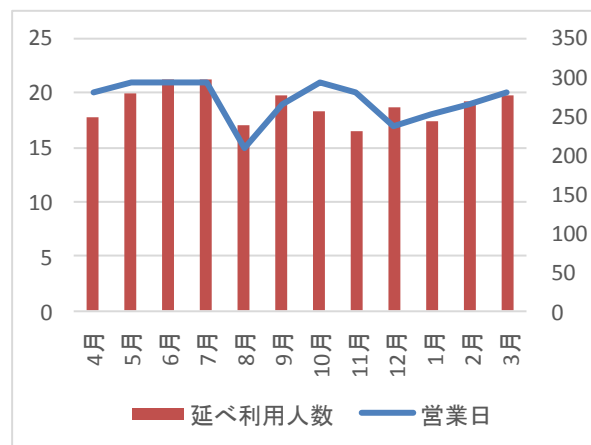
- ・2012年4月1日～2013年3月31日

### ③ 市民活動の普及啓発事業

普及啓発事業は市民活動の発展を望み、新規事業の開発が進みました。多くの市民の皆様は市民活動を知っていただく機会として、以下の事業は効果を上げています。

#### ア 地域グループ支援事業（さんぽ庵事業）（一部藤沢市委託事業）

昨年補修工事を行い、順調に利用者の増加が見られています。スタッフの増員を図り、より利用者の過ごしやすい環境を整えました。年末に貸主の変更があり、次年度に向け賃借料の変更も踏まえた検討に入っています。



藤沢市高倉870にて実施 利用延人数：3,185名（749名増）

登録者数：458名（44名増） 営業日：232日

#### イ 湘南なぎさ市：湘南海岸公園中部駐車場

実施：2012年5月、10月、11月、2013年1月、2月

#### ウ リユース PC 寄贈プログラム事業

12月募集より、募集地域の拡大を図り、茅ヶ崎市・小田原市のサポートセンターとの協働事業となりました。

募集2回、寄贈PC数：16台、寄贈団体数：14団体、寄贈式、講習会：2回

#### エ 藤沢市民まつり2012年9月26日（土）27日（日）

従来の藤沢駅前の参加に加え、秋葉台会場のプロデュースと遊行寺会場のサポートを実施しました。

#### オ チラシ大賞2012

応募総数：113作品 表彰団体：カラー部門7作品 単色部門6作品

#### カ インターン受入3名 事務作業、PC作業研修

（NPOサポートセンター、ディスコ、若者サポートステーション）

キ 活動発表の場のコーディネート

実施期間：2012年4月～2013年3月 8回（第2土曜・日曜 10：00～16：00）

実施場所：イオン大庭店 ふれあいコーナー

ク 藤沢市民まつりにおける活動相談会の実施

・NPO活動相談室 出張版

相談員：ボランティアコーディネーター 葉石 真澄

・ITサポート相談室、藤沢市市民電子会議室 登録補助

相談員：ITサポートチーム リーダー 山本 享

④ 市民活動に関する調査研究

本年度事業の総合的な事業として、調査研究事業があります。様々な主体が協力関係にあることが、市民活動の支援につながると考え、今後の事業への足掛かりとして2種の調査を実施しました。

ア 調査1 市民のボランティアに関する認識調査2012

調査目的：藤沢市民及び藤沢都民のボランティア活動に関する意識を調査し、今後の事業に活かす。

実施期間：1日目 2012年9月29日（土）10：00～16：30

2日目 2012年9月30日（日）10：00～14：30（荒天のため）

調査対象：歩行者及び、藤沢市民まつり来場者

有効回答数：734名

イ 調査2 市民活動団体活動状況調査・利用頻度・満足度調査

調査目的：市民活動団体に向け、支援施設の機能向上のための調査を行う。

実施期間：2012年12月～2013年1月

調査対象：推進センター登録団体、藤沢市内に事務所を持つNPO法人

有効回答数：270団体（調査結果の詳細については当該報告書を参照）

ウ 企業とNPOのパートナーシップ推進事業への参画

実施期間：2012年4月～2013年3月

実施内容：パートナーシップ大賞へ応募した事業のヒアリング調査と審査サポート

企業とNPOの交流イベント（神奈川県主催）企画運営協力  
 実施場所：NPO法人パートナーシップサポートセンター事務所他  
 かながわ県民活動サポートセンター

エ 委員参加

藤沢市市民活動推進委員会・社会福祉法人 藤沢市社会福祉協議会（評議員）  
 湘南東部地区福祉有償運送市町共同運営協議会

⑤ 市民活動支援センターの管理運営

本年度も利用者増となっています。利用者のユーザビリティを第一に考え、スタッフの情報共有を進めた結果と思われます。

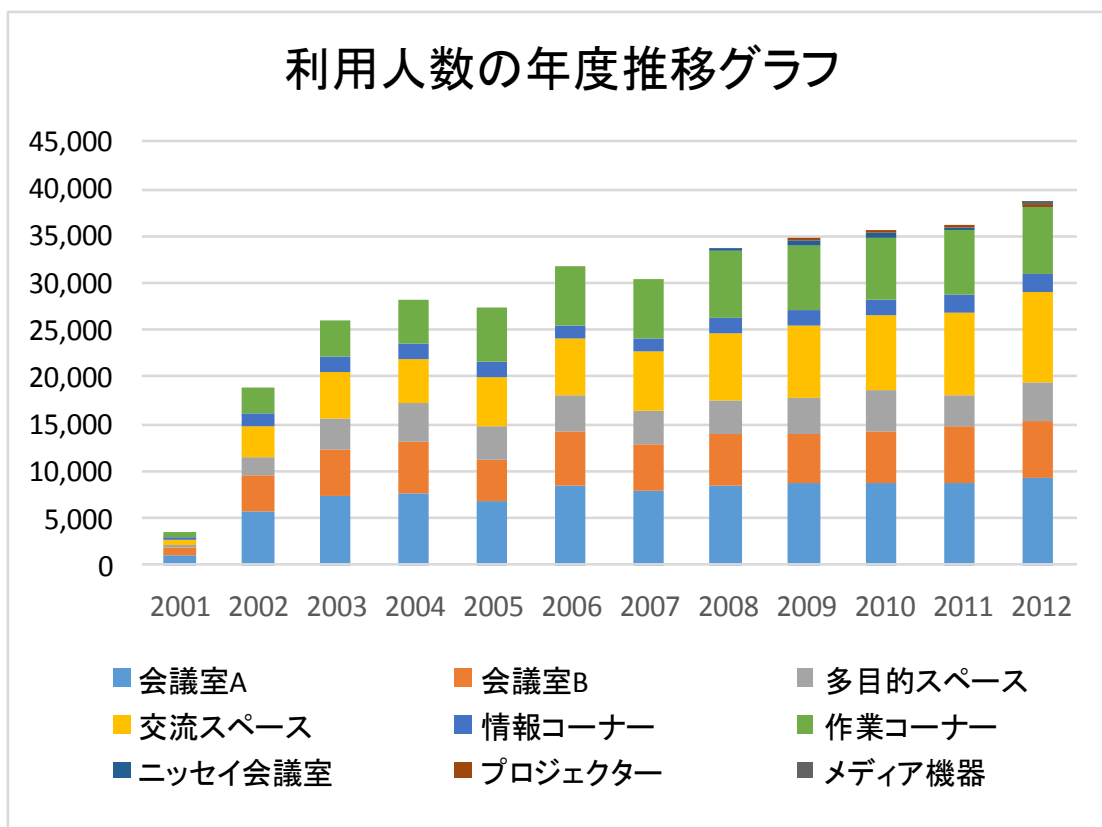
ア 藤沢市市民活動推進センターの管理運営 2012年4月～2013年3月（307日）

施設利用者 年間延利用者数：38,288人（対前年比 106.18%）

1日利用平均人数：124.71人

年間利用件数：10,512件（対前年比 98.16%）

1日利用平均件数：34.24件



## 業務内容（一部）

施設管理業務・活動団体登録業務・会議室貸出・フロー管理・作業機材管理・ロッカー貸出・レターケース管理・活動団体データベースの作成・活動相談業務・サポートクラブの運営・掲示版・配架ラックの整理・行政との調整及び報告

## ⑥ その他

### ・3.11支援プロジェクト

2012年度の取り組みとして、市民活動推進センター内での募金活動、湘南なぎさ市でのチャリティイベントを実施し、支援金をお預かりする事業は継続しています。新たな取り組みは、再生PCの寄贈プロジェクトです。リコー株式会社様の助成金を受け、センターのITサポートメンバーによる再生事業を柱に、21台の再生PCの寄贈ができました。

又、藤沢市内に避難されている被災地からの藤沢市民へ向け、絆交流会を月2回ペースで開催しました。本事業は神奈川県・藤沢市・NPO法人藤沢市災害救援ボランティアネットワークとの共催事業として2013年度への継続事業としてセンター内で開催しています。

### ・組織の運営

通常総会 2012年6月

理事会 2012年5月

2012年9月15日 センターの今後のあり方

2012年11月3日 センターの受託検討

2013年2月5日 センター受託の件、新スタッフ雇用の件